

平成23年度明星大学決算の概要

平成23年度の明星大学の決算では、消費収支計算書においては前年度と比べ帰属収入が増加し、消費支出が減少した結果、帰属収支差額は3.1億円の支出超過にとどまり、前年と比べて金額で6.8億円、比率で5%以上の帰属収支差額の改善が図られました。

○平成23年度決算概要（消費収支計算書）

平成23年度決算では、学生数の増加に伴う学生生徒納付金及び補助金等が増加し、帰属収入は約124億円となり、前年と比べ2.4億円程度増加しました。また支出については、人件費の減少や減価償却費の減少により消費支出は127億円となり、前年と比べ4.5億円程度減少しました。その結果、帰属収支差額は-3.1億円、比率で-2.5%となり、帰属収支差額は大幅に改善されました。

【明星大学財務状況比較（平成22年度 対 平成23年度）】

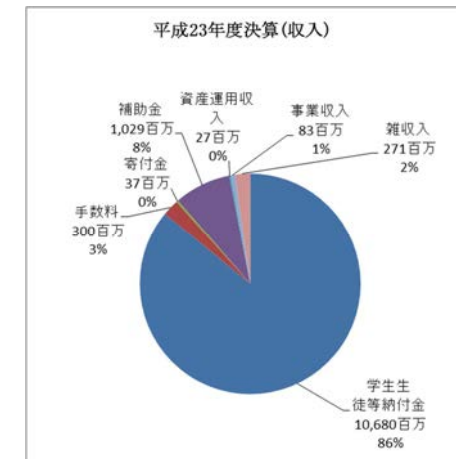
消費収入の部

	平成23年度決算			平成22年度 決算額(収入)
	決算額(収入)	対22年度差額	対22年度比率	
学生生徒等納付金	10,680	337	103.3%	10,343
手数料	300	-4	98.7%	304
寄付金	37	-18	67.3%	55
補助金	1,029	24	102.4%	1,005
資産運用収入	27	5	122.7%	22
資産売却差額	0	0	-	0
事業収入	83	-12	87.4%	95
雑収入	271	-92	74.7%	363
帰属収入合計	12,427	238	102.0%	12,189
基本金組入額合計	0	-106	0.0%	106
消費収入の部合計	12,427	344	102.8%	12,083
学納金比率(学納金/帰属収入)	85.9%	-	1.1%	84.9%

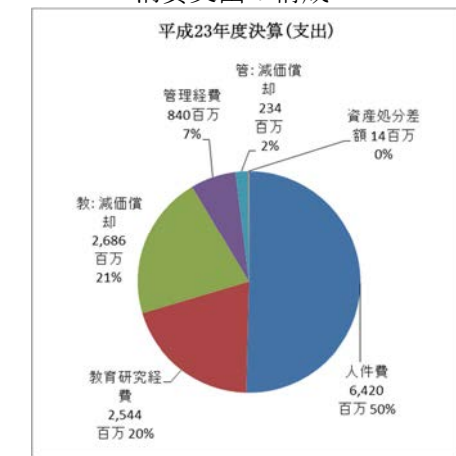
消費支出の部

	平成23年度決算			平成22年度 決算額(支出)
	決算額(支出)	対22年度差額	対22年度比率	
人件費	6,420	-262	96.1%	6,682
教員人件費	4,123	-81	98.1%	4,204
職員人件費	1,992	27	101.4%	1,965
退職金	84	-136	38.2%	220
退職給与引当金繰入額	221	-72	75.4%	293
教育研究経費	5,230	-219	96.0%	5,449
管理経費	1,074	26	102.5%	1,048
減価償却費(教/管)	2686 / 234	-341 / -62	88.7% / 79.1%	3027 / 296
資産処分差額	14	10	350.0%	4
消費支出の部合計	12,738	-445	96.6%	13,183
人件費比率(人件費/帰属収入)	51.7%	-	-3.2%	54.8%
帰属収入-消費支出	-311	683	31.3%	-994
消費収入-消費支出	-311	789	28.3%	-1,100
帰属収支差額比率(消費支出/帰属収入)	-2.5%	-	5.7%	-8.2%
学部学生数	7,990	469	106.2%	7,521

一帰属収入の構成一



一消費支出の構成一



○平成19年度から平成23年度の財務状況の推移（消費収支計算書）

本学の帰属収入全体に占める学生生徒納付金の比率は高く8割以上（平成23年度は86%）であり、財務状況と在籍学生数は密接に関係しています。

このことから、平成22年度以降に在籍学生数が増加したことにより、平成23年度は帰属収支差額比率が-2.5%となり、最も学生数が減少した平成21年度（-10.3%）と比べ8%近く改善されています。

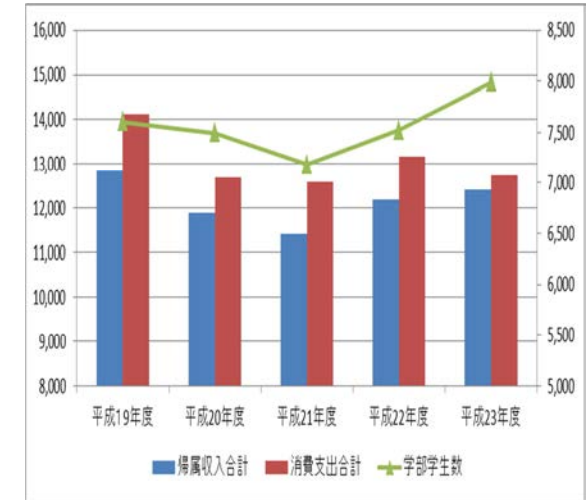
消費収入の部

	平成19年度決算	平成20年度決算	平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度決算
学生生徒等納付金	10,649	10,403	9,988	10,343	10,680
手数料	205	193	128	304	300
寄付金	51	46	43	55	37
補助金	1,275	1,007	903	1,005	1,029
資産運用収入	13	15	20	22	27
資産売却差額	0	0	0	0	0
事業収入	111	118	108	95	83
雑収入	549	104	231	363	271
帰属収入合計	12,853	11,886	11,419	12,189	12,427
基本金組入額合計	2,366	973	452	106	0
消費収入の部合計	10,487	10,913	10,967	12,083	12,427
学納金比率(学納金/帰属収入)	82.9%	87.5%	87.5%	84.9%	85.9%

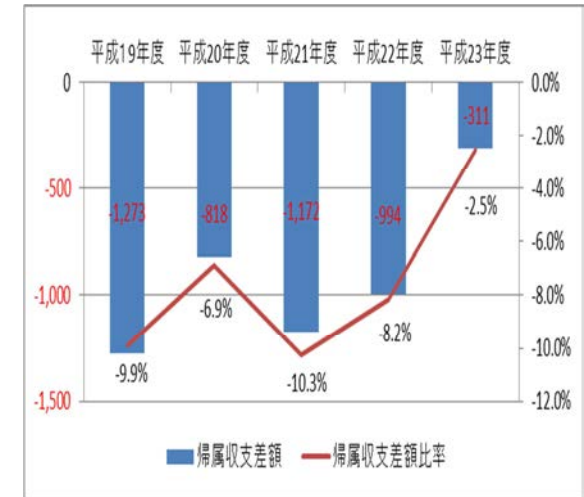
消費支出の部

	平成19年度決算	平成20年度決算	平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度決算
人件費	7,175	6,195	6,267	6,682	6,420
教員人件費	4,299	4,096	4,071	4,204	4,123
職員人件費	2,101	1,993	1,997	1,965	1,992
退職金	299	41	33	220	84
退職給与引当金繰入額	475	65	165	293	221
教育研究経費	5,786	5,362	5,244	5,449	5,230
管理経費	1,117	1,138	912	1,048	1,074
減価償却費(教/管)	2,730 / 236	2,739 / 232	2,610 / 229	3027 / 296	2686 / 234
資産処分差額	48	9	168	4	14
消費支出の部合計	14,126	12,704	12,591	13,183	12,738
人件費比率(人件費/帰属収入)	55.8%	52.1%	54.9%	54.8%	51.7%
帰属収入－消費支出	-1,273	-818	-1,172	-994	-311
消費収入－消費支出	-3,639	-1,791	-1,624	-1,100	-311
帰属収支差額比率(消費支出/帰属収入)	-9.9%	-6.9%	-10.3%	-8.2%	-2.5%
学部学生数	7,604	7,495	7,180	7,521	7,990

－帰属収支と学生数の関係－



－帰属収支差額と比率の推移－



○平成23年度決算概要（資金収支計算書）

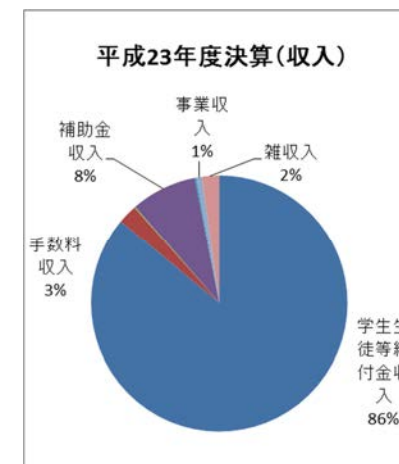
資金収支計算書は、当該年度の活動に対応した資金の流れを明らかにするものです。

明星大学単体の平成23年度決算では、収入の部では学生数の増加に伴う学生生徒納付金収入及び補助金収入等が増加し約124億円となった一方で、支出の部の人件費支出や施設関係支出が減少し、また、教育研究費支出や設備関係支出は増加し約103億円となりました。この結果、明星大学単体の単年度資金の収支状況は約20億円の収入超過となり昨年度より更に良好な状況となっています。

収入の部

	平成23年度決算			平成22年度 決算額(収入)
	決算額(収入)	対22年度差額	対22年度比率	
学生生徒等納付金収入	10,679	336	103.2%	10,343
手数料収入	299	-5	98.4%	304
寄付金収入	18	-3	85.7%	21
補助金収入	1,029	24	102.4%	1,005
資産運用収入	27	6	128.6%	21
資産売却収入	0	0	-	0
事業収入	82	-13	86.3%	95
雑収入	271	-92	74.7%	363
収入の部合計	12,409	254	102.1%	12,155
学納金収入比率(学納金/収入の部合計)	86.1%	-	1.0%	85.1%

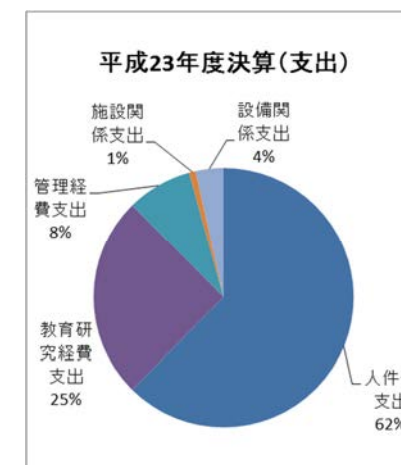
－収入の部の構成－



支出の部

	平成23年度決算			平成22年度 決算額(支出)
	決算額(支出)	対22年度差額	対22年度比率	
人件費支出	6,449	-238	96.4%	6,687
(教職員等人件費支出)	6,115	-54	99.1%	6,169
(退職金支出)	333	-185	64.3%	518
教育研究経費支出	2,603	163	106.7%	2,440
管理経費支出	837	84	111.2%	753
施設関係支出	84	-538	13.5%	622
設備関係支出	357	45	114.4%	312
支出の部合計	10,333	-484	95.5%	10,817
人件費比率(人件費/収入の部合計)	52.0%	-	-3.0%	55.0%
収入の部合計－支出の部合計	2,076	738	155.2%	1,338

－支出の部の構成－



学部学生数	7,990	469	106.2%	7,521
-------	-------	-----	--------	-------